

平成 30 年 3 月 1 日

八幡信用金庫

各 位

お客さま本位の業務運営(フィデューシャリー・デューティー)に関する  
基本方針の策定・公表について

八幡信用金庫(理事長 木下 節夫)は、「地域に役立つ信用金庫～ひとりの みんなの あしたの～」を基本理念とし、役職員一人ひとりが、お客さま、地域から信頼されるよう、お客さま本位の行動に徹することを目指してまいりました。

今般、当金庫はお客さまの安定的な資産形成や資産運用の実現に向けて、これまで同様、「お客さま本位」の取組みを継続・実践していくため、「お客さま本位の業務運営(フィデューシャリー・デューティー)に関する基本方針」(以下「基本方針」という。)を策定し公表することといたしましたのでお知らせします。

記

1. 「基本方針」策定の目的

当金庫はお客さまの安定的な資産形成や資産運用の実現に向けて、お客さま本位の業務運営の徹底と適切な支援を行うことで協同組織金融機関としての責務を果たすとともに、お客さま、地域から信頼向上を目指して「基本方針」を策定してこれを遵守してまいります。

2. 公表時期、方法

平成 30 年 3 月 1 日(木) 当金庫ホームページにて公表

3. 見直し時期等

この「基本方針」については、定期的に確認・公表し、必要に応じて本方針を見直します。

以上

## お客さま本位の業務運営(フィデューシャリー・デューティー)に関する基本方針

八幡信用金庫は、資産形成、資産運用業務におけるより一層の「お客さま本位の業務運営」を実践するため、以下を基本方針とし、全役職員がこれを遵守してまいります。

### 1. お客さまにとって最善の利益の追求

- ① 当金庫は、商品のご提案にあたって、事前にお客さまの投資経験、知識および取引目的・ニーズ等をしっかりと確認し、資産形成に関するお考えとそれに適う商品をご提案いたします。

### 2. 利益相反の適切な管理

- ① 当金庫は、信用金庫法および金融商品取引法等を踏まえ、別に公表している「利益相反管理方針」に沿って、お客さまの利益が不当に害されるおそれのある取引を適切に管理し、お客さまの利益が不当に損なわれることがないように対応してまいります。

### 3. 手数料等の明確化および重要な情報の分かりやすい提供

- ① 当金庫は、お客さまにご負担いただく手数料等について、当該手数料がどのようなサービスの対価に関するものかを含め、お客さまにご理解いただけるよう分かりやすい説明に努めてまいります。
- ② また、お客さまの取引経験等を考慮のうえ、商品の重要な情報（各種リスク等）を分かり易くご説明いたします。

### 4. お客さまにふさわしいサービスの提供

- ① 当金庫は、日ごろのお客さまとのお取引を通して得た情報等によりライフプランやニーズを把握し、お客さまのご要望に沿った金融商品ラインアップの充実と商品・サービスをご提供・ご案内いたします。

### 5. 職員に対する適切な動機づけの枠組み等

- ① 職員に対する継続的な研修や資格取得の奨励等を通じて、専門的知識を向上させるよう研修体制の充実に努めます。

## 【具体的な取組状況】

### 1. 商品ラインアップの充実

お客さまの多様なニーズにお応えする商品ラインアップの充実に努めてまいります。

#### 【投資信託ラインアップ】

平成29年3月現在、投資信託は18商品を取り扱っております。

種 別		商品数	構成比
債 券	国内債券	1	5.5%
	海外債券	4	22.2%
	合 計	5	27.8%
株 式	国内株式	3	16.6%
	海外株式	2	11.1%
	合 計	5	27.8%
R E I T	国内REIT	2	11.1%
	国内外REIT	1	5.5%
	海外REIT	1	5.5%
	合 計	4	22.2%
バランス型	国内外バランス	3	16.6%
	海外バランス	1	5.5%
	合 計	4	22.2%
合 計		18	100.0%

※投資信託種別の内訳は、主な投資先にて分類しております。

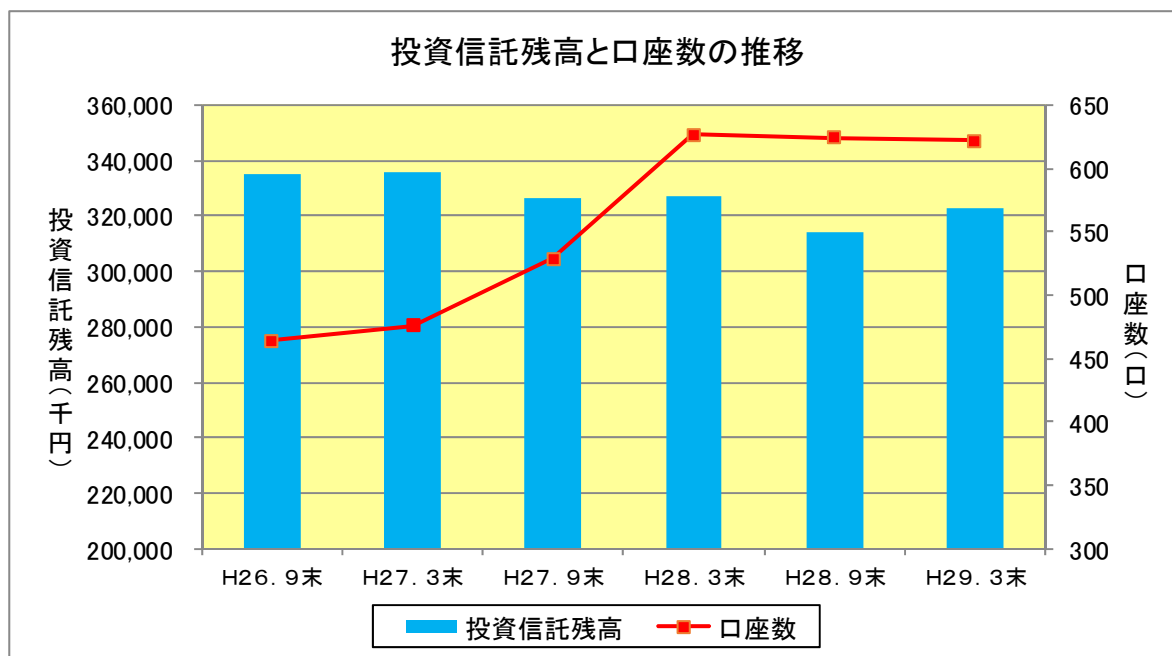
#### 【生命保険ラインアップ】

平成29年3月現在、生命保険は2商品を取り扱っております。

種 別	通貨	商品数	構成比
がん保険(平準払)	円建	2	100.0%
合 計		2	100.0%

## 2. 投資信託残高と口座数の推移

お客さまの資産形成に役立つ提案を行うことで、より多くのお客さまの資産形成にお役に立てるよう努めてまいります。



※投資信託残高は、各期末時点での時価評価額です。

## 3. 資格取得者数（平成29年3月現在職員数117名）

生命保険募集人登録者数	106名
証券外務員登録者数	102名

## 4. 研修開催数（平成28年度）

投資信託研修	3回
生命保険研修	2回

以上